

# 墨江丘中校長室だより

NO. 6

令和7年11月7日（金）

発行：大阪市立墨江丘中学校長 進藤 文代

## ～体育大会、墨江丘中がひとつに…～

10月30日（木）9時より、第48回体育大会が、本校運動場で開催されました。早朝より多くの保護者の方が、応援に来てくださいました。元気いっぱいの開会宣言の後、吹奏楽部のファンファーレにより、入場行進が始まりました。思いのたけを込めた選手宣誓には、これから始まる体育大会への決意が熱く宣言されました。「結 『団結 連結 勝利へ直結』」の横断幕と各団旗の元、墨江丘中魂が、パワー全開に燃え上がる予感に、みんなのやる気ボルテージも上がりります。50M走、100M走、バラエティ走など個人種目で走るみんなに、各団が熱い声援を送ります。どの団も、今年の応援はすごかったです。大きな声で、全力で応援する姿に、走るみんなも勇気づけられたことでしょう。1年生学年種目「台風の目」は、長い棒の遠心力に負けまいと、仲間と助け合ってもり上りました。2年生学年種目「ムカデ競争」は、足も心もひとつに、「いち、に、いち、に」と、声を合わせて接戦が繰り広げられました。部活動リレーでは、ユニフォーム姿で、本気モードで戦いました。文化部も、運動部も、部の威信をかけて総力戦で見ごたえがありました。午後の部は、団対抗競技から始まりました。女子は「棒引き」。頭脳戦で、団長中心に、各団作戦を立てて取り組みました。取られては取り返す展開に、応援する男子もまるで自分が戦っているような力の入れようです。男子は「綱引き」。男子も団長中心に気合を入れて全力で取り組み、接戦に次ぐ接戦で大いに盛り上りました。クラス対抗リレー、団対抗リレーも最高潮に盛り上がり、学校全体が一つになってトラックにくぎ付けでした。各クラス、各団代表の力強い走りに、会場は大きな歓声に沸きました。そして最後の種目。3年生学年演技「47期生 輝翔 ～感謝を胸に、未来へ～」。太鼓の音に合わせて、男女別に集団演技が始まりました。一糸乱れぬ演技に会場は静まり返りました。続いて、全体での組体操。太鼓の音に合わせ、仲間が心をひとつに技を決めます。張り詰めた緊張感の中、次々と決める技に、会場から大きな拍手が起こっていました。学年が一つとなった演技「起き上がり子法師」。みんなの上で各クラスの代表が手をつなぎ、ウェーブをする難しい技です。何度も失敗しながら練習を積んできました。本番は見事、大成功です。最後は、中国楽器胡弓の音楽に合わせて、大輪の花を形どり花弁が波を作る美しい技。その前では、各クラスの「起き上がり小法師」。エンディングでは、「感謝」「耀翔」「常昇」「挑越」のメッセージが観客席に披露されました。学年が一つとなった演技に、保護者のみなさん、1・2年生から、惜しみない拍手が送られ、体育大会最後を飾る素晴らしい演技となりました。全力で競技に取り組み、全力で応援する仲間と一つになった体育大会！大成功です！！



## ☆住吉区民まつりで、墨江丘中大活躍☆

10月25日（土）、すみよし区民まつりが開催され、墨江丘中学校のみなさんが参加し区民まつりを盛り上げました。まずは10時からメインステージで、吹奏楽部がオープニングを飾りました。区民まつりスタートのファンファーレを演奏し、SEKAI NO OWARI メドレー等、みんなが楽しくなるポップな音楽からマツケンサンバまでバラエティーに富んだ楽曲を演奏し、観客を沸かせました。観客席からは、元気のいい司会をする吹奏楽部のメンバーの笑顔に、「あの子の笑顔を見てたら、こっちまで元気になるわ。」と、素敵なお言葉をいただきました。11時45分からは、ダンス部のかっこいいダンスを披露しました。たくさんの観客から、感動の拍手をいただきました。また、出店でも墨江丘中学校生徒がボランティアで地域のお店を手伝いました。フランクフルトに焼きそば販売。焼きそばには、会場一長い行列ができていましたね。地域のかたも、大変喜ばれていましたよ。12時45分からは、区民センター小ホールで、各学年代表が、「住吉区の未来に向けた提案」を、区長に向けてプレゼンテーションしました。小ホールは、満席に近い人が集まり、みんなの発表を興味深々に聞いてくださいました。住吉大社を訪れて、お話を聞いて住吉大社の本質を伝えていきたいと力強く発表する1年生、住吉区の魅力について調べた内容を覚えて、堂々と観客に向けて発表する2年生、住吉区の人口分布、他府県の成功例を分析しながら観光客を増やす案を発想力豊かに発表する3年生…。大人顔負けの、みんなのプレゼンテーションの高さに、区長も区役所の教育文化課の方も、驚かれていました。区長からの質問にも堂々と答える姿に、感動しました。発表したみんなの感想の中に、「探究学習で学んだことが生きている」という答えがありました。普段、学校で学んでいることや、取り組んでいることが伝わっていることがうれしく思います。Sosaiteli5.0の時代を生きるみなさんには、どんな困難があっても、いろんな価値観がある仲間と話し合い、試行錯誤を繰り返しながら解決方法を創造し、乗り越える力が要ります。

その力を育成するのが、探究学習です。すべての学校生活に全力で取り組み、みんなが自らの手で未来を切り開き、住吉の町を愛し、活性化することを願っています。地域のみなさんも、みんなの力を期待しています。これからも、墨江丘の魅力を発信していきましょう。

